

南の島

私の名前は です。名の由来は夢を持って南の島の人のように明るく、たくましく、育ってほしいとのことでつけていただきました。“南の島の人”というのはどうも沖縄をイメージしてつけたと母が言ってました。沖縄の人は果たして明るいのか、たくましいのかとずっと疑問に思っていたのですが、今回の修学旅行を通して、納得のいく場面がいくつもありました。2つほど書き出していきます。

まず1つ目は平和祈念公園で感じたことです。あれほどの地上戦が行われ、たくさんの島民が亡くなった壊滅的な状況の中、受けた恩を返そうと、人手の少ない当時でも島守の塔を建てたり一度アメリカになるも日本に復帰して平和を語る沖縄島民の姿に心を打たれました。“強い”と感じた瞬間でした。また玉木さん(※)に花束を渡しに行ったときのこと、私達にしか聞こえない声で「有難う」と言ってくださいました。たった一言でしたが、色々なくみ取り方ができました。例えば話を聞いてくれて有難う。平和について考えてくれて有難う。沖縄に来てくれて有難う。辛い思いをたくさんしてきた玉木さんだからこそ“たくましさのある有難う”だったのでは、と思います。

(※平和祈念堂で講話をしていただきました)



2つ目は本当にささいなことですが、国際通りのお店でのことです。班の人のリュックが開いていたとき、「ねえね!かばん開いてるよお!」と教えてくれました。呼び方もそうですが、優しく温かく話しかけてくださって、場の雰囲気が一気に和みました。他にも遠い所からわざわざありがとうございます。とおまけをしてくれたり、私が「祖母のお土産にするんです」と言うと「そりゃばあば喜ぶねえ」ととびっきりの笑顔で笑いかけてくださったり……と本当に心温まる対応ばかりでした。

ここに書くには多すぎるほど、沖縄のステキな所を今回の修学旅行でたくさん見つけました。個人的に一番感動したのは平和の礎で曾祖父の名があったことです。父はおろか、祖母も実は



会ったことがないそうで、高橋家全員の思いを込め、手を合わせてきました。写真しか見たことがなかったけど、『ここにいるよ』とその名を見て存在を強く感じました。私達は戦争を体験したことがないので、当事者の気持ちは想像するしかないですが、戦争と平和を語って繋げていくことはできると思いました。いつか『こんなことがあったんだよ』と話したいです。

最後に修学旅行に行って、自分の名前がもっと好きになりました。

このような状況の中でも決行してくださった先生方、実行委員の皆様、バスガイドさん、各ホテルの方々、添乗員のお三方玉木さん、バスの運転手さん、そして何より楽しませてくれた班の人、クラスの人、学年の人には感謝しかありません。



御殿山中生の活躍

宝塚市総合体育大会 春季大会
女子テニス競技 第3位

明るい選挙啓発ポスターコンクール
優秀賞



6月の学校行事

1	水	生徒会専門委員会	16	木	男子水着販売
2	木	1年生給食なし	17	金	第1回進路説明会 女子水着販売
3	金	1年生転地学習	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	期末テスト（給食なし）
6	月	1年生振替休日 体育大会特別時間割	21	火	期末テスト
7	火	体育大会係会 市内一斉防犯活動日	22	水	期末テスト⑤2年生救急救命講座⑥避難訓練
8	水	職員会議 ノー部活デー	23	木	歯科検診（午後）
9	木	体育大会予行（④～⑥）体育大会係会	24	金	⑥生徒総会（放送）
10	金	体育大会準備（午後）体育大会係会	25	土	中体連夏季大会（陸上）
11	土	第38回 体育大会 お弁当日	26	日	
12	日		27	月	
13	月	体育大会予備日（お弁当日）部活停止	28	火	
14	火	体育大会振替休日	29	水	オープンスクール（7月1日まで）
15	水	体育大会予備日の予備日	30	木	

※学校長の挨拶と7月の予定は裏面にございます。

行事を通して成長

校長 前田 裕司

最近は、季節の変わり目で、日差しが厳しくとても暑い日もあれば曇りや、雨が降っている

肌寒い日もあり、日々の寒暖差が大きく、体調も崩しやすい時期です。

しっかりと食べて栄養補給をし、睡眠を十分に取ることで体力をつけていきましょう。

今年度は新型コロナウイルス感染症で今まで制限されていた学校行事について、感染対策をおこない、一部の内容を変更し、工夫することで実施することができています。3年生の修学旅行、1年生の転地学習、そして3年ぶりに全校生徒で実施する体育大会、どれも昨年度は予定通りに実施できなかった行事です。

今までの日常、当たり前のことがいままで当たり前ではないということを新型コロナウイルス感染症の感染拡大で我々は知らされました。

だからこそ生徒の皆さんには学校行事を通して、普段の教室での学習だけではわからない、クラスの仲間と協力することの大切さを知り、目標を達成するための努力をすることで得られる達成感を身体で感じ、個人としても集団としても成長して欲しいと思います。

その中には、裏方でスムーズに行事が進行できるように考える人、必要な物や段取りを準備する人、クラスの中で周りの生徒に声かけをする人、人前に立って他の人に指示をする人、自分の出番を一生懸命に頑張る人がいます。自分の得意な分野も苦手な分野もある中で、それぞれが自分の役割を果たしていくことが、ひとつひとつの行事を成功させていくことにつながります。

「考える心」「我慢する心」「感謝する心」をいつも心の中にもって、一緒に成長していきましょう。





- ・オープンスクール最終日（1）
- ・ネットモラル授業（1）
- ・生徒会専門委員会（5）
- ・市内一斉防犯活動（12）

- ・期末懇談（12～15）
- ・給食最終日（15）
- ・大掃除（19）
- ・終業式（20）